

生きがい

統合10周年記念

第 22 号

公益社団法人
栃木市シルバー人材センター
広報女性・総務委員会
令和3年3月15日発行



渡良瀬遊水地葦原の日の出 後方には筑波山が：石川利方（藤岡）



「地域密着のセンターを
目指して」

理事長
野尻 孝

平成22年から3回の統合を経て、10周年という節目を迎えることができました。

この間、公益社団法人への移行、センター事務所の移転、適正就業の確保など様々な取り組みを実行して参りました。これもひとえに栃木市をはじめ、県シルバー人材センター連合会や関係諸団体のご指導、ご支援並びに会員の皆様のご尽力の賜であり、深く感謝申し上げます。

当センターでは、「自主・自立」「共働・共助」の基本理念のもと会員が主体となって各種就業、企業への派遣業務、特技を生かした独自事業を展開しています。

また、会員相互の親睦を図るため地域班を中心にカラオケやグラウンドゴルフなど各種クラブ活動も行っています。

これからも、より地域に密着したシルバー人材センターを目指してまいります。引き続き、当センターのご利用とご支援をお願い申し上げますとともに、会員の皆様には「お客様第一」「安全第一」「健康第一」を旨に就業に励んでいただき、更なる地域貢献を果たして参りましょう。

【統合10年の歩み】

平成22年4月 栃木・藤岡・都賀・大平シルバー統合
 平成23年10月 西方シルバー統合
 平成25年10月 岩舟シルバー統合
 平成27年11月 統合5周年記念式典挙行

【平成28年度】

4月～1月 各地域ボランティア活動及びPR活動
 6月 定時総会 【写真①】
 7月 市長への要請活動
 9月～10月 パソコン講習会
 10月 健康づくり教室
 11月 フォークダンス講習会
 1月 刈払機講習会
 2月 植木講習会
 3月 健康体操教室、襖張り技能講習会 【写真②】
 3月 第三次再編基本計画作成

【平成29年度】

4月 栃木、北部、南部体制開始
 4月～2月 各地域ボランティア活動及びPR活動
 6月 定時総会 【写真③】
 7月 市長への要請活動
 9月～10月 パソコン講習会
 10月 デューク更家公認ウォーキング講習会
 10月 西方女性会員意見交換会
 11月 北部事業所事務所移転、職員管理計画作成
 11月 フォークダンス講習会 【写真④】
 1月 植木、草刈班意見交換会
 1月 岩舟女性会員意見交換会
 1月～2月 お客様満足度アンケート実施
 3月 植木講習会、健康体操教室 【写真⑤】
 3月 例規改正業務完了

【平成30年度】

4月 栃木、北部、南部の三事業所と
 西方、大平、岩舟の三連絡所体制開始
 4月～12月 各地域ボランティア活動及びPR活動



④



①



⑤



②



⑥



③

「統合10周年に寄せて」



栃木市長
大川 秀子

公益社団法人栃木市シルバー人材センターが統合10周年を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

貴センターは、「自主・自立、共働・共助」の基本理念を掲げ、平成22年4月の1市3町のシルバー人材センター統合等を経て、県内で2番目の規模を誇るセンターとして大きな業績をあげられております。役員並びに会員の皆さまのご尽力に敬意を表します。

本市といたしましては、高齢化がますます進展する中、働く意欲と能力のある高齢者が活躍する場として、シルバー人材センターの持つ意義や役割は重要であり、地域における高齢者の就業、交流の拠点として大きな期待を寄せているところです。今後とも高齢者の方々がいきいきと活躍できる就業機会の確保に向けて、精一杯応援をさせていただきます。

最後に、栃木市シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆さまのご健勝をご祈念申し上げます。



©2014 栃木市 とち介

「統合10周年を祝して」



公益財団法人
栃木県シルバー人材センター
連合会 理事長
富田 哲夫

栃木市の合併に伴い、6つのセンターが統合された公益社団法人栃木市シルバー人材センターが誕生し、10周年を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

現在、県内2番目の会員数と事業規模を誇るセンターとして、地域社会のニーズに応え、高齢者の社会参加を促進し、大きな成果を挙げてこられました。

これもひとえに野尻理事長始め、800人を超える会員やこれまでの役職員の皆様が、一丸となつて努力を重ねてこられた賜であり、改めて敬意を表しますとともに、感謝を申し上げます。

近年、シルバー人材センターは会員数の減少や会員の平均年齢の上昇が見られ受注や就業のあり方にも工夫が求められております。連合会といたしましては、これからも高齢者が生き生きと働けるが、仲間づくりや健康づくりができるセンターであり続けられるよう、皆様とともに取り組んで参る所存です。

栃木市シルバー人材センターのますますの発展と、皆様方のご健勝、ご活躍を心からお祈り申し上げます。



朝焼けの富士

【10周年に寄せて、会員からの投稿欄】

「交流を求めて」

大平地域
成瀬 富美男

栃木市シルバー人材センターが統合されて10年を迎えました。地域班の活動は、今も各地域毎に実施され、全体で開催されているのは、カラオケ交流大会とゴルフ交流大会の2イベントだけです。カラオケ大会は、平成25年2月今泉町の泉寿園で第1回が開催され好評を博し、第3回目からは場所を千塚町の福寿園に移して第7回まで継続してまいりましたが、第8回はコロナ感染拡大防止のため中止となりました。また、ゴルフ交流大会は平成27年11月大平町の専用会場で第1回を実施する予定でしたが天候が悪く、12月に延期となり暮れの慌ただしい時期の開催となりました。

実施する季節が秋のためと、屋外でのプレーのため、いつも天候に悩まされてきました。このため、雨天でも開催できる場所がないかと検討した結果、第3回目からは泉川町の屋内運動場（スパーク栃木）で継続して実施しております。昨年はコロナ禍での開催となりましたが、天候にも恵まれグラウンドで参加者全員

和気あいあいの中プレーできました。

シルバー人材センターは、職種ごとの仕事になるため、同じ地域内でも同職以外の会員は顔も知らないというのが現状で、各地域班で企画するイベントなど参加する会員は毎回同じ顔。ましてやセンター全体でのイベントともなるとこれまた同じ顔。交流イベントがカラオケ、ゴルフと限定されているのも一因と思われませんが、地域ごとの縦横の絆を大切に、センター全体の融和協調に会員皆さんが大勢参加されるイベントを企画（例えば広報紙などを見ると会員個人で多種多様な趣味を持つておられることなどから、「趣味生きがい展示会」、「そば打ち交流会」、「ウォーキング兼花鑑賞会」など）してはいかがですか。いずれにしても「また同じ顔」にならないよう会員皆さんからアイデアを教えてくださいたいと思います。

仕事の中に「憩いの場」を設けてはいただけません。

「10周年記念に寄せて」

都賀地域
川 又 正 夫

この度はシルバー人材センター統合10周年をお迎えされましたこと誠におめでとう

ございます。現在つがの里ファミリパークプラザの管理事務所に三人の交替制で就業しております。私もサラリーマン生活45年勤めあげ63才でリタイア、知人の勧めもありシルバー人材の会員となりました。3年目を迎えようとしています。月7日前後の勤めと健康管理の観点からジョギング、趣味のゴルフでストレス発散しております。今後ともシルバー人材センターの益々の発展を心よりお祈り申し上げます。

「栃木市シルバー統合10周年に想う」

岩舟地域
中 島 幸 雄

東日本大震災や災害の多かった平成、そしてコロナ感染拡大に苦しむ令和へと、時代を生き続けた人生ですが、楽しい事も辛い事も多くありました。

統合前の岩舟町シルバー人材センター時代に会員となり、10年の月日が経ちました。多くの仲間が出来、日々明るく、楽しく、元気に、健康に過ごす事が出来ています。

日光東照宮へのバス旅行やカラオケ大会、奉仕活動、そして軽トラ市への出店等、すべてが楽しい行事で、仕事の大変さ

を忘れる時間でした。

あしたの事は分からないが、5年前、10年前の事は昨日の様に思い出されます。

これからもシルバー仲間のみなさんと元気で楽しく、前向きに健康で過ごせるよう、一会員として感謝の心でがんばっていききたいと思います。

「12年を振り返って」



栃木地域 紺野 美智子

平成元年夫の転勤で岩舟町にきました。

小さかった子供たちの遊び場は「三轟山、渡良瀬遊水地付近 岩船山」でした。新鮮で安い野菜や果物を売っている三轟山周辺はまだ整備されていなく、三轟山の藪漕ぎ、栗拾い、ツルをブランコにした遊びは子供にとって最高の遊び場でした。息子は大平幼稚園に通い、2年目に栃木市内に越しましたが、娘は4年間岩舟体育館で剣道を習い1級をとる事ができました。岩舟駅から太平山の尾根歩きを家族で楽しみ3・4年前までは、家族4人で、自宅から歩いて太平山初詣が恒例でした。この自然が豊富な栃木市で育った娘は沖繩のフルマ

ラソンを走り、息子は高校でラグビー部を。運動オンチの親としては大変感謝をしています。

栃木市シルバー人材センターにお世話になって早いもので、今年で12年目になります。初めての仕事は市民会館で「介護の講習」の受付でしたが、その時の縁で国際交流協会の事務所の留守番やパソコン入力のパランティアを6年位やりました。その間もシルバーの仕事、特に『軽度生活援助』の仕事として、10件くらいのお宅の掃除や草むしりをして仕事の後はお喋り。この経験はとても勉強になり、将来生活する上でのとても良いヒントになりました。

昨年は、我が家の障子の貼替えを大小合わせて17枚、シルバーにお願いしましたが、1日でアツという間に仕上がり、滑りやすく調整もしてくれて、部屋がとも明るくなりました。夫とたった2枚の障子貼りをやるのに四苦八苦していたので、もつと早く頼めば良かったとつくづく思いました。山車会館前のイベントでは事務所の皆さんと「PRチラシ」を配りましたが、会員募集は勿論ですが、皆さんにもつともつと「シルバー人材を利用して欲しい」と思いながら配らせて頂きました。

昨年は「マスクの検品」の仕事で沢山

させていただきましたが、1日6人態勢での仕事は、和気あいあいと、とても楽しく、「健康である」「やる事がある」幸せをつくづく感じました。仕事だけではなく地域班の係等、色々と経験をさせて頂き、会員同士で「食事会・旅行など」シルバー人材に入会して良かったとつくづく思うこの頃です。

カ イ ワ ス ル ハ マ ス ク ス ル
会 話 す る = マ ス ク す る

つい忘れがちです。いつも心がけましょう。

会話するとき、マスク忘れていませんか？

- 食事中
- コーヒーブレイク
- 休憩中
- 更衣室
- 喫煙スペース



栃木市マスクチェックセンター



「近況」

大塚 千鶴子 (西方)

15年間の一人暮らしも終止符を打ちました。プログラマーでもある息子が川崎から、コロナ避難をしたので”ばあや”業も何となく忙しくなりました。しばらくの間は、故郷に居るようですからできる事は手助けしたいと思っています。



「陶芸」

清水 糸子 (栃木)

30代の頃、今市の体験村ファミテック明神で陶芸手ひねりの体験で焼物に触れ「橋本誠先生：今時珍しく薪で窯焼きをする陶芸家」に教わり、6年前よりシルバー大学の教室をOBとして仲間達と楽しみながら作品を作っています。

我が「こころの風景」

—故郷いわての一本桜—

畠山 春男 (大平)

再開したNHK番組の日本縦断こころの旅を楽しみに視聴しています。この写真の上は、全国的に有名な小岩井農場の一本桜、下は岩手県八幡平市七時雨山(ななしぐれ)の一本桜です。七時雨の桜は、山の丘陵にひっそり咲いています。付近には、温泉がありロッジの薪ストーブを囲み支配人の作るあったかいコーヒーがとてもおいしく心を和ませてくれました。平成14年5月に帰省した時の写真ですが、あれから18年ほど過ぎコロナ騒動が収束したら是非もう一度行ってみたい我が「こころの風景」です。



栃木市シルバー人材センターでは、地域社会への貢献と、住みよい街づくりを目指し、密にならないよう気をつけながら令和2年度もボランティア活動に取り組みました。

【岩舟:10/24(土) 静和地区公民館の植木剪定、草刈り、草取り 35名参加】



【栃木:11/26(木) 巴波川清掃 62名参加】



【大平:12/3(水) 大平北路線周辺(運動公園、大平中学校前)清掃 46名参加】



昨年コロナ禍の続く中、栃木地域班のボランティア活動は「巴波川清掃」を実施しました。天候にも恵まれ、マスク手指の消毒を実施しての作業に多くの参加者があり感謝しております。地域班の行事が中止となる中、唯一の行事となりました。例年に比較をしてかなり少ない量でしたが、毎年活動することにより近隣住民の意識が高揚しているのではないかと思います。これからもボランティア活動を持続することにより地域貢献を続けていきたいと思っておりますので、ご協力をお願いします。

(大関 晃一：栃木)

【藤岡:12/5(土) 渡良瀬運動公園の周辺道路清掃 45名参加】



【都賀:12/6(日) つがの里清掃 25名参加】



【西方:12/9(水) 西方ふれあいパーク清掃 35名参加】



西方地域班では、12/9（水）に毎年恒例のボランティア活動で、西方ふれあいパークを清掃しました。会員32名と職員3名、計35名参加しました。通常であれば、皆様の親睦も兼ね、和気あいあいとボランティアを行う所でしたが、コロナ禍の折、マスク着用、適度な距離間をお願いし、不自由をお掛けしましたが有意義な活動となり、とてもきれいになりました。

（益子 實：西方）

事務局だより

★北部事業所の移転について

栃木市の公共施設適正配置計画及び、総合支所複合化基本方針により、都賀地区では令和6年7月開設を目標に、新たな複合施設の整備を進めています。センター北部事業所が入居している都賀保健センターも建設工事のために解体されることになりました。

代替事務所について複数の候補の中から様々な条件をもとに検討した結果、これまでの西方連絡所を都賀地域の業務を併せて行う北部事業所とすることになりました。3月1日(月)から新事業所で業務を開始しますのでよろしくお願ひします。

住所 西方町金崎9-1

西方さくらホーム内

☎ 92-8390 FAX 92-8494



さくらホーム



★移転説明会の模様と内容

1月27日(水)都賀保健センターにおいて、川俣理事、森田理事をはじめ都賀地域の会員25名の参加で北部事業所移転説明会を開催しました。事務局から移転についての説明の後、会員の皆さんと意見交換を行いました。

移転に伴い何かとご不便をお掛けすることになりますが、なるべく利便性の低下を招かないよう配慮するということご理解をいただきました。当日参加できなかった会員も含め、説明会報告書を都賀地域の全会員へ郵送しました。

また、西方地域対象の説明会は、コロナ禍の状況を考慮して開催は控えたいとの声があったことから説明会は開催せず、今回の都賀地域説明会の報告書を西方地域の全会員へ郵送することで開催に替えました。

★令和3年度配分金基準単価の改定

令和2年10月1日より、栃木県最低賃金が854円に改定されました。

シルバー人材センター事業においても最低賃金を尊重することが求められております。総務委員会で協議し、理事会において決定した配分金基準単価は、令和3年4月1日より改定することとしました。

改定する主な業務

・一般事務、施設管理(17時まで)、屋内外の清掃、家事援助、調査・配布、その他軽作業

改定前…853円

改定後…854円

★今後の行事予定

- 各地域班総会 (実施等は未定)
- 令和3年度総会 6月21日(月)予定

★PR活動

コロナ禍の中、栃木市内のイベント等がほぼ中止となり、シルバーセンターのPR活動をする場が少なくなつてしまいました。そのような中でも今年度は、10月10日(土)新生栃木市10周年記念行事のとちぎ人形山車展示イベント、12月5日(土)「ど田舎にしかた祭り」の2回、参加しました。広報女性委員を中心にチラシとティッシュを配りながら、会員勧誘と仕事の紹介をしました。



★刃物研ぎ

令和3年1月より、刃物研ぎの会場が変わり、キョクトウとちぎ蔵の街楽習館シルバーセンター作業場前となりました。事前にチラシ等で周知していた事もあり、多くのお客様が来場され賑わいました。

★植木の剪定講習会

令和3年2月3日(水)旧栃木市市民会館にて、新たに植木手入れに従事する事を希望する会員や、既に従事していて技術の向上を希望する会員を対象に、松を教材にして、植木に関する正しい知識、手入れの技術、維持管理方法及び安全就業についての講習を開催しました。



統計速報

令和2年度事業実績(令和2年4月～令和3年1月)

(金額単位:円)

区 分	受託 件数	就業人員		契 約 金 額				
		実人員	延日人員	配分金	材料費等他	事務費	計	
公共事業	1,436	/	20,359	89,360,548	7,737,052	8,900,910	105,998,510	
民間事業	企業等		2,328	36,200	155,086,886	9,251,259	15,432,097	179,770,242
	家庭		5,439	18,104	88,148,089	21,590,364	8,811,404	118,549,857
	独自事業		11	48	302,500	26,500	2,980	331,980
	小 計		7,778	54,352	243,537,475	30,868,123	24,246,481	298,652,079
合 計	9,214	765	74,711	332,898,023	38,605,175	33,147,391	404,650,589	
前年同月実績	9,456	776	81,377	356,627,492	38,176,720	35,539,520	430,343,732	
増 減	-242	-11	-6,666	-23,729,469	428,455	-2,392,129	-25,693,143	
増減率	-2.6%	-1.4%	-8.2%	-6.7%	1.1%	-6.7%	-6.0%	
公共事業増減率	-1.7%	/	-6.5%	-4.0%	3.8%	-4.0%	-3.5%	
民間事業増減率	-2.7%		-8.8%	-7.6%	0.5%	-7.7%	-6.8%	

※コロナ禍の影響で、公共・民間ともに施設管理業務の削減やイベント等が中止となり、大幅な収益減となった。

事故速報

(当年) 令和2年4月～令和3年1月						
分類	件数	事故の程度			性別	
		入院	通院	死亡	男性	女性
傷害	10	0	10	0	10	0
賠償	13	/	/	/	13	0
計	23	0	10	0	23	0
(前年) 平成31年4月～令和2年1月						
分類	件数	事故の程度			性別	
		入院	通院	死亡	男性	女性
傷害	16	1	15	0	14	2
賠償	12	/	/	/	12	0
計	28	1	15	0	26	2

地区別会員数

地区	男	女	計
栃木	203	89	292
藤岡	105	28	133
都賀	91	44	135
大平	96	26	122
西方	31	16	47
岩舟	87	27	114
合計	613	230	843

令和3年1月末現在

令和2年10月実施の安全パトロールの様子

